

## ユナイテッド　ーミュンヘンの悲劇ー（2011）

UNITED

メディア 映画

ジャンル ドラマ スポーツ

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 94分

初公開日 2012/07/07

公開情報 ゴー・シネマ

映倫 G

## 【キャッチコピー】

マンチェスターの魂は熱かった

1958年、突然の悲劇から復活を遂げた真実の物語。

## 【解説】

サッカーの世界的名門クラブであるイングランドの“マンチェスター・ユナイテッド”を襲った有名な“ミュンヘンの悲劇”と、クラブ閉鎖の危機から奇跡の復活を遂げる熱き男たちの真実の物語を描く感動のドラマ。出演はデヴィッド・テナント、ジャック・オコンネル、ダグレイ・スコット。監督は「ドクター・フー」の演出など英国TVを中心に活躍し、これが映画デビューとなるジェームズ・ストロング。

1956年。マット・バスビー監督率いるマンチェスター・ユナイテッドに入団して3年目の若きボビー・チャールトン。彼はいまだ出場機会に恵まれず、コーチのジミー・マーフィーが命じる練習メニューを必死にこなす日々。やがて、ようやく巡ってきたスタメンのチャンスでしっかりと結果を出し、みごとレギュラーを勝ち取ったボビーは、1956-57と57-58シーズンのFAリーグ2連覇に貢献する。そして1958年2月6日、前日チャンピオンズカップ準々決勝を敵地ユーゴスラビアで戦ったマンUは、8日のリーグ戦に間に合わせるためチャーター機でとんぼ返りする強行日程を強いられていた。しかし、給油のため立ち寄った西ドイツ・ミュンヘンの空港で離陸に失敗、乗員乗客44名のうちチームの主力選手8名、クラブ関係者3名を含む23名が犠牲となる大惨事に見舞われる。もはやチームの存続は絶望的と思われたが、重傷を負った監督の代理で指揮を執るジミーを中心に、再生へ向けた執念のチーム作りが始まる。

## 【クレジット】

監督	ジェームズ・ストロング	James Strong	
製作	ジュリア・スタナード	Julia Stannard	
製作総指揮	サイモン・ヒース	Simon Heath	
脚本	クリス・チブナル	Chris Chibnall	
撮影	クリストファー・ロス	Christopher Ross	
プロダクションデザイン	エドワード・トーマス	Edward Thomas	
衣装デザイン	クレア・アンダーソン	Claire Anderson	
音楽	クリント・マンセル	Clint Mansell	
主題歌	ポール・ウェラー	Paul Weller	
出演	デヴィッド・テナント	David Tennant	ジミー・マーフィー
	ダグレイ・スコット	Dougray Scott	マット・バスビー

ジャック・オCONNELL	Jack O'Connell	ボビー・チャールトン
サム・クラフリン	Sam Claflin	ダンカン・エドワーズ
ディーン・アンドリュース	Dean Andrews	バート・ワーレイ
ケイト・アシュフィールド	Kate Ashfield	アルマ・ジョージ
デヴィッド・コールドー	David Calder	ハロルド・ハードマン
ニール・ダッジエオン	Neil Dudgeon	アラン・ハーデイカー
ティム・ヒーリー	Tim Healy	トミー・スキナー
メラニー・ヒル	Melanie Hill	シシー・チャールトン
トーマス・ハウズ	Thomas Howes	マーク・ジョーンズ
ベン・ピール	Ben Peel	ハリー・グレッグ
ブローガン・ウェスト	Brogan West	デイヴィッド・ベッグ
ナタリー・バート	Natalie Burt	マリオン・ベント
ヴェルナー・ダーエン	Werner Daehn	マーラー医師
シャーリー・ディクソン	Shirley Dixon	ミズ・ワットソン
ジョン・ドレイコット	John Draycott	ジャーナリスト
ビル・フェローズ	Bill Fellows	ロバート・チャールトン
ケイティ・ウェスト	Katie West	モリー・リーチ
アメリア・ヤング	Amelia Young	エミリー